

大学改革運動を見る(2)



はにあ

明らかな国家権力の介入

教授による自主性はどうへ

出で

問題点

法

特徴

は

とめ

は

論

は

歴史

は

筑波新大学法案

(通算第210号)

第11号

新 學 大 院 習 學

（参考）筑波新大学法案の概要（抜粋）

会社プロフィル
創立 大正6年7月16日
設立者 昭和42年3月1日
代表者 取締役社長 廣尾 実
資本 74億円
手数料収入 133億円(47.4%現状)
従業員 4800名(48.4%現在)
事業内容 有価証券売買、売買の媒介、引受
募集、売出しなど
営業網 海外都市に68所、
海外／ロンドン、ニューヨーク、
香港、オーストラリア、新日本ビルディング
大蔵投信会社、新日本エストート、新日本エ
グザーブライズ、新日本システム
サービス



女王陛下の大通り

National Capital Market ロンドン。そこには、東京市場が及びもつかない権威と信用があります。

シティはその中心地。シティを歩く金融マンのスタイルは、階級意識の強い英國で、一目も二目もおかれているといつていいでしょう。

このシティを走るクイーン・ストリートに新日本証券のロンドン支店があります。新日本証券ロンドン支店は、70年11月に駐在員事務所としてスタート、この1月に支店に昇格して、いよいよ活動の範囲は広がりました。

これまでにも、ECSCの外債受けのキッカケをつく
るなど、文字どおり当社の国際金融活動の「尖兵」とな
ってきたロンドン支店は、開設間近いフランクフルト駐

在員事務所とともに、今後さらに国際経済の中心部分への働きかけを図っています。

「金融市场としてのロンドンで、日本はまだ新興勢力ですが、われわれにとってはまさにウデのふるい場ですか
らね」(外國部長 小松宜一郎)

各国の一流ビジネスマンと、ときにはバブで酒を汲みかわしながら、最新の経済情報を集める駐在員たち。彼らが世界を舞台に活躍する時、新日本証券は国際的Financierへの道を確実に踏み固めているのです。

* ECSC(欧洲石炭鉄鋼共同体)の発行する6000万フランの債券受けに、当社はフランスの有力銀行ソシエテ・ジェネラールとともに主幹事をつめた。

募集要項
採用予定 200名
管轄部門 10名
調査部門 10名
コンピュータ関係 10名
応募資格 昭和48年3月に大学卒業予定の方
で、昭和23年4月以前に生まれた
方
初任給 月給1000円(48年実績・基本給のみ)
勤手 当勤手全額支給、住宅手当、家族
手当、外勤手当、その他
昇給 年1回(4月)
勤務時間 平日 8時40分～17時
土曜 8時40分～12時30分
積極的な会社訪問をお待ちしています。毎日
午前9時から午後4時まで。

新日本証券
東京都中央区日本橋1丁目1-17-10
TEL (03)273-2311 人事部人事班

